

# ケミルミイメージングシステム

## 装置の概要

-42°C冷却CCDカメラを有し、微量な発光を低バックグラウンドの画像として撮影することが可能な装置。主としてウェスタンブロッティングに使用する。

また、蛍光用励起光源として青・緑・赤・赤外の落射光源を有し、蛍光の検出・撮影も行うことができる。

得られたバンドの定量や分子量解析を行うことが可能である。

**FUSION-FX7.EDGE**  
オートフォーカスモデル  
(Vilber-Lourmat 社)

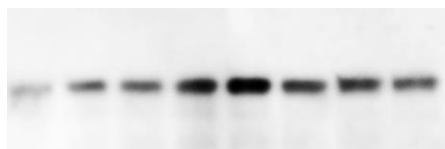


## 検出事例

### ウェスタンブロッティング

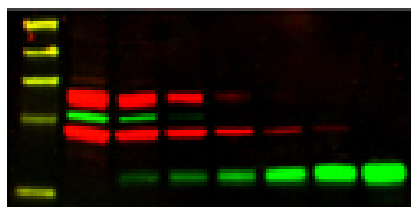
#### ■ 化学発光法

感度が高く、細胞内の微量なタンパクの解析を行う場合に用いる。



#### ■ 蛍光法

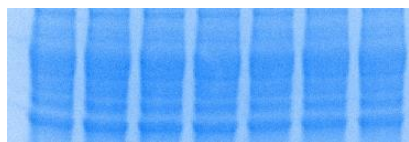
複数のタンパクの検出を同時に行う際に用いる手法。定量性に優れている。



### ゲル染色

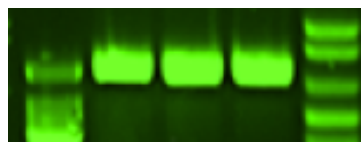
#### ■ 可視検出

タンパクをクマシーブルーで染色する方法



#### ■ 蛍光法

サイバークリーンで核酸を染色し検出する方法



## 活用方法

- ・ バイオ医薬品の品質管理  
(タンパク分子量の測定：タンパクゲル電気泳動)  
(タンパクの抗体による確認：ウェスタンブロッティング)
- ・ 薬物候補化合物の作用機序解明  
(細胞内シグナルの検出：ウェスタンブロッティング) など